

【分野】京都発ライフサイエンスベンチャー企業成長支援プロジェクト

株式会社幹細胞&デバイス研究所ほか
(京都府京都市)

- 大学の研究成果を事業化するために創出された「京都発ライフサイエンスベンチャー企業群」
- 代表企業：iPS細胞などの多能性幹細胞に関する研究開発・製品開発を行う京都大学発ベンチャー企業

ポテンシャル
(強み)

- 京都は、京都大学を主とした先端バイオ研究研究者および関連産業企業の集積地である。
- 地域企業と連携し、基礎研究から製品供給までの細胞関連産業のバリューチェーンが構築されつつある。

取組内容

- ライフサイエンスベンチャー企業群をグローバル展開させるための支援体制構築
- グローバル展開のための地域企業との協同による量産体制・品質管理体制の構築

「京都の産業集積」

A社 装置量産、ソフト開発

B社 検査チップ量産

C社 装置試作開発

D社 品質管理

その他, 計測機器, 試薬・研究資材供給企業

装置・デバイスの
開発・製造

地域中核企業候補

SCAD

Stem Cell & Device - Kyoto

(株)幹細胞&デバイス研究所

資本金: 374.9百万円
売上: 10百万円
従業員数: 10人



心筋細胞製品(細胞デバイス)
「SCAD-MT cardiomyocyte」

AFI

(株)AFIテクノロジー

資本金: 243.9百万円
売上: 50百万円
従業員数: 17人



微生物検査装置
「FELESTA」

「京都発ライフサイエンスベンチャー企業群」

プロジェクトマネージャー・コーディネータ

支援人材投入による成長支援

公益財団法人京都高度技術研究所

京都大学

大学ファンド,
地域金融

インキュベーション
施設

業界団体

ベンチャー企業支援ネットワーク

「海外市場」

欧米市場

取引

「国内市場」

細胞関連製品の
評価・購入